

KODAK Color Control Patches © The Tiffen Company, 2000

KODAK LICENSED PRODUCT

Blue

1

2

3

Cyan

4

5

Green

6

Yellow

8

9

Red

10

Magenta

11

12

White

13

14

15

16

17

18

19

Black

A

1

2

3

4

5

6

M

8

9

10

11

12

13

14

15

B

17

18

19

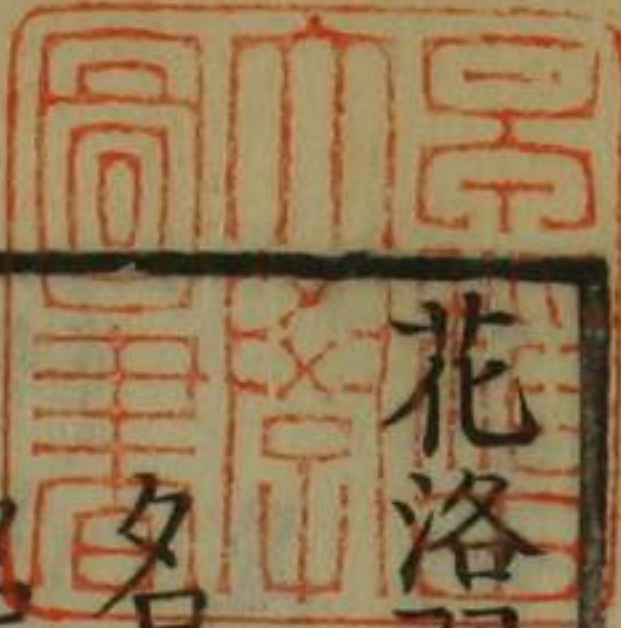
文久
 改正
 京之河根
 八尾

儿 4
 1177
 8



儿 4
1177
8

花洛羽津根卷之八目錄



十境	八景	七瀬	五岳	三大橋	渡	崎	野	岡	名谷	名橋	名石	名井	名池	名山
						島	原	里						
						驛	尾	森	坂	名峯	名木	名泉	名滝	名川
十二景	十景	五三昧	京都七口	五關										

京羽津根卷八目

花洛羽津根卷之八
 名山之部
 愛宕山
 葛野郡城村上方
 中ノ鳥居より坂路
 五十町山祖く巽石城くとして一巻
 居の上流の流あり十一町目不流瀬川
 橋あり渡程と云橋の上には巽石を
 あり橋の四町と云火煙燈観あり
 妻ヶ坂と云流の表あり一巻居より
 五十町め之日石路百十八段あり幸
 殿に向ふ又山ありしてさかと云れば
 風ふ降くさかと云ふ山ありてさかと云ふ
 拾遺集に八條又炊石さかと云ふ名あり
 雄の山といふ事さかと云ふ名あり
 高雄山
 葛野郡中野村の上方
 あり清流の上流を築
 山めぐり山中に楓樹あり秋陽染のど

花洛羽津根卷之八

名山之部

愛宕山

葛野郡城村上方
中ノ鳥居より坂路

五十町山祖く巽石城くとして一巻
 居の上流の流あり十一町目不流瀬川
 橋あり渡程と云橋の上には巽石を
 あり橋の四町と云火煙燈観あり
 妻ヶ坂と云流の表あり一巻居より
 五十町め之日石路百十八段あり幸
 殿に向ふ又山ありしてさかと云れば
 風ふ降くさかと云ふ山ありてさかと云ふ
 拾遺集に八條又炊石さかと云ふ名あり
 雄の山といふ事さかと云ふ名あり

高雄山

葛野郡中野村の上方
あり清流の上流を築

山めぐり山中に楓樹あり秋陽染のど

桐の石物やうく妹をみよと無其
名山の此山の八幡と其垂石の地うて
お我清麻呂伽藍と建立し其後
弘法法師の教流不弘むはまの大人
伽藍ゆくと子院傍坊較多法園福赤
来集して受法あり誠心あり一の名
刹ありふ皇宗千多年祈り古儀
度立今坊舎僅たり中無文是夫
たり玉をふ集る〇〇〇雄山は雁川と
中見て谷教めらるねのトとら

相尾山

上ノ人筆風巻し種をと来山は
始り中不種る来を佳名あり宋人
詩幸得梅山信初嘗日本茶と
云是たり春雨抄のりるなり
るふはそとと相尾山のまはれあり
いふ後葉風を吹きよけとあり

小倉山

定家々の山在り後撰集に業事
大井川うらうらふ乃篇大ふらふ
も名のそけり

嵐山

中相より飛ぶと望の種とあの中古
標の名ありは杉多我集後定多院
らじし心とれは杉やうほとん標
うける標のまら

亀山

甚仲那天徳寺の甲小標り
依るる希ふ小倉山と無心之山
あ山の名大形はくは後古今集
大井川とて事もあはるる亀山のかつらぬ
新ら歌代作ありん

松尾山

善世郡大井川の
山田村と方々山中
お杉松と名風系青松の山之後拾
ま集に暇津院。たゞつらも松の尾山乃
あつひ葉桂に迎く契うめらん

大内山

善世郡にむかはぬ
あり一名清く山田
集に松林院。九平ふす山田
とつらつらつらつらつらつら

五智山

善世郡福王寺村の
あり一名清く山田
集に松林院。九平ふす山田
とつらつらつらつらつら

星山

善世郡松坂村の
あり一名清く山田
集に松林院。九平ふす山田
とつらつらつらつらつら

葦山

善世郡松坂村の
あり一名清く山田
集に松林院。九平ふす山田
とつらつらつらつらつら

比叡山

善世郡大井川の
あり一名清く山田
集に松林院。九平ふす山田
とつらつらつらつらつら

鞍馬山

善世郡大井川の
あり一名清く山田
集に松林院。九平ふす山田
とつらつらつらつらつら

暗部山

善世郡大井川の
あり一名清く山田
集に松林院。九平ふす山田
とつらつらつらつらつら

善世郡大井川の
あり一名清く山田
集に松林院。九平ふす山田
とつらつらつらつらつら

云古今集紀中支梅うた白くま
まきさうぬ山をこれとゆはとま
うりあつとま

大悲山 毛定那八井村小寺
谷村上方を山深く各

ありあつとまあり山寺あり毛定寺と云
其地之獅子石香流石と云名ふ二
ありあつとまありと云

岩倉山 二つあり一は毛倉村又二
東毛倉ま性院の地

其一切経谷有南祥寺の東に山あり
と古記よりあり又本集平祐奉
岩と云ふ田中の村に凡作り妹と云ふ
と云ふと云ふと云ふ又云洛の四方
倉あり洛中積徳のふあり一切経
四方のふはむゆと名あり西の毛
倉に乙列那坂本村と方ふ有と古記
ふと云ふ南毛倉の河内國より

賀茂山 毛定那と賀茂の東
一名土山又神山也云

後毛賀茂山集賀茂山の神木也云
其風をまじし川の氷とくら

御蔭山 毛定那と村の東
あり一名日影山又御生

山又云山と云又本集中原師光
其の御蔭乃心の徳をまふ
と云ふと云ふと云ふ古歌
毛定那と白川谷の
と方ふ神中抄と云

江文山 毛定那井出村の山

ありと云六三あり日壺

兩壺風壺より小秋彦のふに村
多風行り長嶺あり

華頂山 毛定那栗田口村青
蓮院のふ方ありと云

様花らんきんと世に賞するふたり
山中耕雲庵の址ありお田舎ん太谷寺

靈山
愛宕郡八坂町の東にあり
寺公正法寺といふ

中山
山の井あり後日本紀明月記木といふ
寛文郡清水寺の南にあり
有馬地へは法園寺といふ

鳥部山
本集君もこれ賦しゆこの中ふいぶき
小社ありとてなるれ 車如きふゆ
祇園あり其中より瓜て名を以

稲荷山
鳥部山
鳥部山
鳥部山
鳥部山

稲荷山
稲荷山
稲荷山
稲荷山
稲荷山

竹葉山
竹葉山
竹葉山
竹葉山
竹葉山

深草山
深草山
深草山
深草山
深草山

伏見山
伏見山
伏見山
伏見山
伏見山

兼谷山
兼谷山
兼谷山
兼谷山
兼谷山

八幡山
八幡山
八幡山
八幡山
八幡山

下の子あり候くこまきとて指あり
神社の址あり社今山下にけり拾葉を
集葉定むいなりと社の移入今なり
なり人といふなりなりなり

月と行く大仏豊國の寺又通とるせり
その後古今集にお陸海軍や竹のまふ
ふり夕暮り人そつと行つてなり

け秋の歌のをもとそめくこせつなり
拾葉に集るまうれい源山のかくきり
ぬく言志げくちりなりなり

又伏水地ありとの寺あり
山の少ぬむありと谷とて大

兼谷山
八幡山
伏見山
深草山
竹葉山
鳥部山
中山
稲荷山

古名之ヲ志記ニ加祥元年十二月南
都へ移ん千ノ小丸東の南津葉より
伏見の小坂を越るはとてり今今ノ
ありとありと科又出たは又録幸中
以用くを有り新捨手ニ集り又山
門田の堂ニ遷居あり枕又近ぶ鴨の羽見
秋山
池保郡中津村小坂の橋
れ南友ひの菽山をかり
元白川院葉多小下の假心今菽山
田畑とてしうも相及五首の奇合
天代又光と添よ事とてふとせ乃
妹山の塔乃月

栗田山
之洛部日志村西あり
毛を記又はくありあり
山海と板板と鴨長明奇小かえり
らん移居らるるい志く又板板坂乃
相りくすり又古所葉田山誠もも
と志くも板板坂乃けりあり

美山
之山村の西ありま本集
民アツみ板板とてり
のありとてりありありありの板板
のありとてり

鏡山
洲陵村の西ありあり
志記山とてり万本集

諸羽山
四支村の北あり今板
山とてり小社あり
ま本集ははしとてり乃ふよう
も板山とてりありとてり

青羽山
音羽村の東あり
界山とてり頂あり
西園と目の下あり山小牛ノ尾あり
中ノ志羽の滝あり又志坂山とてり
くあり古今集と志記とてり
山とてり岡山とてり
とてり

芝取山

絶壁村ノところあり一名
だつてふ又日登の嶽と
云ふふやそ樹木繁茂とて古
るたるたの遠ひぬの科のまき
とやつろくするらん

炭山

炭山村のところ邦々
集源順十のふり乃
とえんそも地もあまひり
おれ居の夜もいと新ぬ

三室戸山

三室村のところあり
一名明星山并枕名家
あけくぬろく煙のくみまきり
とむむきちとふむろ戸のふ

雄徳山

綴喜郡八幡庄と云
中あり一々嶽の山然とい
香那家又いほ嶽といふ作と
東を其南傍と云つかり西の海と
て放生川を種と云ふ此嶽奇

の地たり月清系あ集はくといふ
嵐の妹吹の川波白く流乃あまの

天王山

綴喜郡天王村あり
あまのく山と楓ま

其南嶺山

日部新村の西南あり
山中水晶るん生ん

箕山

日部内里村の西あり
後寺村院のふと死屋

井出山

日部井出村の東あり
と下に清くあまの嶽

市色山

日部市色村の東あり
ありとてとてとて

推尾山

市子山の東にあり
聖徳の滝あり孫姫

山崎山

乙訓郡、藤村乃と方
あり山と、神社あり

柳巖山

日那津谷村を分る
柳を云々寺は揚谷

本山

日那奥海五村あり
樹木繁く山下に

小畑山

口那中畑村より大なる
て山の西に

大石山

龍傍に傳ふ乙訓郡
を村のよ方あり

大石山

小畑を云々あり大石寺と号丹波の界

陣山

と云ふ村のよ方あり

出灰山

出灰村のよ方あり

栗隈山

一名栗隈と云々あり

高尾山

高尾山と云々あり

高尾山

高尾山と云々あり

高尾山

高尾山と云々あり

高尾山

高尾山と云々あり

高尾山

高尾山と云々あり

高尾山

高尾山と云々あり

高尾山

高尾山と云々あり

高尾山

高尾山と云々あり

鷲鳥岩の山

相楽郡のあふ村のこ
あり頂ととてその所の
岩のまへに眼ふふ國入る樹木多き處
して風景佳き奇蹟の地

岡田の山

相楽郡のあふ村のこ
あり頂ととてその所の
岩のまへに眼ふふ國入る樹木多き處
して風景佳き奇蹟の地

笠置の山

笠置村の東あり
こひえを登る樹木多
茂ると云ふ年中、後醍醐帝のこゝ城と
築く法がよき城に、城のふもとに夜
討して、敵城をとり、こゝに子記といふ
こゝに五社あり、後醍醐帝のこゝにあり
こゝに五社あり、後醍醐帝のこゝにあり
こゝに五社あり、後醍醐帝のこゝにあり
かく是は

一重の山

相楽郡のあふ村のこ
あり頂ととてその所の
岩のまへに眼ふふ國入る樹木多き處
して風景佳き奇蹟の地

松の山

相楽郡のあふ村のこ
あり頂ととてその所の
岩のまへに眼ふふ國入る樹木多き處
して風景佳き奇蹟の地

相楽の山

相楽郡のあふ村のこ
あり頂ととてその所の
岩のまへに眼ふふ國入る樹木多き處
して風景佳き奇蹟の地

鹿背の山

相楽郡のあふ村のこ
あり頂ととてその所の
岩のまへに眼ふふ國入る樹木多き處
して風景佳き奇蹟の地

布當山

并平尾村のふかき青
万葉集に布當山

並見といふ百代もかつるなるぬえ
この山

高麗山

この村の東に五万葉
集に布當山あり

この山は海をさきこけはよゆうん

名川

色名郡に部

賀茂川

此の山に流るる水原の
布祿より流るる水

賀茂村のふかき流るる下鴨の
とてこの川といふは合せて次
流るる水原の下へ流るる水
南の竹田村のふかき下鴨の南
少枝橋の下を流るる水原の西
て桂川といふと賀茂川一名鴨
又流見ふ川又水川又水川といふ

後撰集に賀茂川乃水とす
思ふ月とてつる水

貴布禰川

此の水をききよひ
皇の滝より二瀬村に

中村市系村を流るる西賀茂村
いづりて賀茂川に入ると

鞍馬川

水源八百井村あり
この水村を流るる二瀬

村ありききよひ

中津川

水源八百井村あり
中津川村を流るる市

系村の南を流るる水

三井川

水源八百井村あり
この水村を流るる市

この水村を流るる水原の
乃南を流るる水原の西
本後紀に云ふ水原の西

折るんをくりりも受る辰よきりく受る辰
川と合ふ

音羽川
水原のひまひま
まの瀬より物あき流

白川
村の西とめぐりて流るこつ井川に合
水原のひまひま
より物く白川村に合

高津川
水原系にありかも
川の水を引く又水原
南にあり水原系紀伊郡に入るなり

大堰川
水原丹波系田部
より流るこつ水原の

角倉了之丞二滝とさうさうさう村本
新木のふせまをとり流るこつ田梅は
桂名川経るこつ下名河又さうさう鴨川
と合ふ大堰川一名無瀬川又西川
又さう井川又かつ川後拾遺に河原
大堰川古にさうさう水原の

乃心のこころのひまふとそとん又合ふ水原系
大中居の長大井川らるる水原の
つとれて水原のこつ水原の

水原系
水原系
水原系

清流川
水原系
水原系

水原系
水原系
水原系

水原系
水原系
水原系

水原系
水原系
水原系

水原系
水原系
水原系

川と云ふは成生

水尾川 水源は水尾村の中より流るるなり

大井川に合流す

鳴滝川 一里許に源あり梅ヶ畑古寺より

手と云ふは川橋寺村乃南より下流に合流す

紙屋川 水源は宮部水玉とのあり流るる川

橋寺は南にありて流るる川と合流す一名西流川又智川又菅見川と云

有栖川 生田村より流るる川大井川に合流す

苜川 水尾の東に南流るる大井川に合流す

字之川 水源は宮部古寺の東に流るる紙屋川に合流す

字之川 水源は長久より流るる六地蔵村より

水尾村の東に流るる川と云ふは流るる川に合流す

水尾川 水源は長久より流るる六地蔵村より

水尾川 水源は長久より流るる六地蔵村より

水尾川 水源は長久より流るる六地蔵村より

水尾川 水源は長久より流るる六地蔵村より

水尾川 水源は長久より流るる六地蔵村より

水尾川 水源は長久より流るる六地蔵村より

水尾川 水源は長久より流るる六地蔵村より

この川は、大井川と云はれ、大井の下
に流る。大井川は、大井の

淀川 水原の川本は、大井
の川に合流する。大井の

玉川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

中川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

堀川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大宮川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

大井川 水原相宗の川本は、大井
の川に合流する。大井の

村の至近にありて大徳寺にあり
 て二保川と云ふは其の流の所と云ふ
 こと小川と云ふはこれより後寺にあり
 て本園寺あり其の門はよきなり人衆
 の多くは流るる西中教寺のありて七
 条の南にありて四條乃ち其の北にあり
 と考ふなり其の紙を河川と名づくる
 根拠あり其のありと云ふてきれば
 其の代はよきなりと云ふ御川のあり
 西洞院川
 二条より流るる九条の
 南に流るること相中
 の橋と云ふて紙を河川と云ふ

名池之部

泥濘池

又河善善池と云ふ
 其の地村にありて周
 十八町余あり和歌山
 名にきくは其のふく
 名にきくは其のふく

廣法池

池の浦村のありて
 二丁南一丁よりけ池の
 所は拾芥抄に廣法池と
 名づくは其の下の
 本ありて是より東の
 池のありて是より東
 通徳寺の小堂あり
 其の記に六百
 月と云ふは其の
 ありて是より東

大法池

大徳寺のありて
 樹木ありて
 中央にありて
 名にきくは其の
 ありて是より東

此家集に大元寺の令と云うたて
るもその名なくも色れりあつる
人もあつりしにがゆるさゆき
かゝ種又まきさきいふ今集に
友別ひりりやと云ひ 葛城大
の池は庭も海あつるか 平野
佐成「大坂の池ろろ」いぬら
と云つたはとある 社の秋れり

鏡池

新妻寺あり此の二
池二派たふ水會ま来

て新婦とて唐坂の池より 大坂と
名をよみ 鏡池の鵜沼をよみ

昔長浦倉

大坂の西のまきさき
うと和幸中古田老

田のなまらうと云ふと行民を便
と云ふと云ふまき

常盤池

町殿村の池あり今
ふらう獲りたり 竹云

いへは池もまきさきと云ふは池の
まきさきあり常盤池にて人と云ふは
け名ありと

鏡池

と云ふ村あり水車
と云ふはまきさきの池

佐々木と云ふは古記に云ふと云ふ

熊治池

栗田の天王の社の傍
あり池ろろと云ふ池

田の西のまきさきと云ふ池あり
洛橋をよみと云ふと云ふ

大池

紀伊郡のありと云ふ池の
は田と云ふまきさきと云ふ池

今小金村あり巨椋の池と云ふ池乃
と云ふ四里許五社下と云ふ佐成

ゆと云ふは田のまきさきと云ふ田の
神もまきさきと云ふと云ふと云ふ

杉新池

宇治郡の御修寺村の
ありと云ふ

贊野池 贊野池多賀村の西
南にあり盛長系記に新

野の池と云俗に地蔵池と云今に
河藝と云と云と云と云

水守池 日野村を村さのう池に
作る村の名とすらん

龍王池 日野内里村にあり新
の社あり俗に龍王

荒川神池 相子池
おと村ふあり

三石池 日野市村にあり早
の所は村氏に傳へ

神泉池 龍王池の池にあり
西にありむしき子洲

於此の地にて乾臨園あり
中江信之師の師主を

長女新王と稱しては池に
あり

御池 押水原の池にあり
古に押水の南に

町の東にありは池にして
と云今も池あり人家の裏

かうつら池あり

名滝と部

青羽池 宇治郡青羽山の東
にありま本集

関ヶ原の夕をみる

清水池 宇治郡清水寺の
堂の下にありま本集

法水池 宇治郡法水寺の
堂の下にありま本集

石池 日野市田口村の東
にありま本集

南将寺の後にあり

あり拍子正しむてはれとあり

三重滝 日影寺のふたつあり

樓門滝 日影寺のふたつあり

音羽滝 日影寺の西境に

古くはあり

日影寺の西門あり

日影寺の西門あり

日影寺の西門あり

日影寺の西門あり

日影寺の西門あり

日影寺の西門あり

日影寺の西門あり

龍王滝 日影寺の西門あり

雨風行むとあり

久多滝 日影寺の西門あり

各五丈許一と推測とあり

唯流と云風系とあり

衣滝 日影寺の西門あり

岩倉滝 日影寺の西門あり

花畑まらふとあり

宇津滝 日影寺の西門あり

縮尾滝 日影寺の西門あり

滝のれりあり

有指子とあり

七百のあつし... 今ハ池ありて細流... といふはより西ノ流... といふはより西ノ流...

唐櫃滝

信濃郡唐櫃山あり

神中抄推尾... といふはより西ノ流...

不動滝

信濃郡唐櫃山あり

十町... といふはより西ノ流...

竜王滝

日野郡竜王村あり

夫より社乃... といふはより西ノ流...

鷲滝

相手を西村あり

兎滝

日野郡有市村あり

老滝

日野郡有市村あり

童子滝

日野郡有市村あり

明神滝

日野郡有市村あり

夫余... といふはより西ノ流...

名井部

の星井

志志吉田のお橋の下
ありけり神よき

河星流はあり古記に云く
大伴求圓持の法成修りあり
明星井ふまに傳りあり
その虚空を茶へお福屋あり

の菊井

祇堂より河系あり
清く味其く
東三葉洞あり水脈けあり

の柳井

如田流と系より河
あり古き御田
まの原ありけり井の水けあり
とらねり井の濁は物と柱を
おのりあり

の清和井

毛志那坊持院を
催馬柴に大系あり
お井乃水とあり

の桜井

ねきとたけりあり
あり

の醒井

あり川と系あり
醒井町あり織田
益重たけりけりあり

とらねり井の濁は物と柱を
おのりあり
あり

の亀井

本園寺の界内
あり

の手水井

烏丸四葉坊つり所の
在例あり井毎
祇堂今六月七日に井の
十四日にありけりあり

ありけりありけりありけりあり
ありけりありけりありけりあり
ありけりありけりありけりあり
ありけりありけりありけりあり

少将井

竹魚河の南に在り、西より之を小井と云ふ

等趾より古記に長和三年正月二日南殿御山の事あり、浦抄に後醍醐の外に之を信濃と云ふ、名は百練抄に少将井神社祇園別宮と云ふ、邦の和名抄にひく、尾崎と云ふ、小と云ふ、周くうわ井乃をたふわわやと云ふ、ひう、後拾遺集と云ふ

小井

三条の南に在り、名は百練抄に云ふ

梅雨井

竹魚河に在り、名は梅雨と云ふ

衆事御成の所あり、古記に長和三年正月二日南殿御山の事あり、浦抄に後醍醐の外に之を信濃と云ふ、名は百練抄に少将井神社祇園別宮と云ふ、邦の和名抄にひく、尾崎と云ふ、小と云ふ、周くうわ井乃をたふわわやと云ふ、ひう、後拾遺集と云ふ

櫻井

一条の北に在り、名は櫻井と云ふ

縣井

一条の北に在り、名は縣井と云ふ

見ふ女御出所の山

一条の北に在り、名は見ふ女御出所と云ふ

少将井

一条の北に在り、名は少将井と云ふ

岩井

一条の北に在り、名は岩井と云ふ

味井く、病老け水と云ふ、名は味井と云ふ、名は病老け水と云ふ、名は味井と云ふ、名は病老け水と云ふ

馬場井

一条の北に在り、名は馬場井と云ふ

小町井

宇治郡小町村にあり
信行の墓所の定説

百太郎井

宇治郡下津田町にあり

山田井

飯島村にあり

弘法井

奥加村にあり
水清
次所と味井一村

桑井

乙訓郡井内村にあり
水清く清涼とて

泉殿井

乙訓郡岡田村にあり
早もみの乾くは

白井

乙訓郡津和野村にあり
清涼とて

高井

醍醐法橋寺にあり

山田井

乙訓郡山田村にあり
水清く

桐井

山田郡王滝村にあり
水清く

滋穂井

下之妻川にあり
水清く

赤泉井

鳥丸中三喜にあり
水清く

飛鳥井

水清く
万里の流二条とんが
のなまあり

常盤井

伏見所書式の南草堂
町にあり

言靈河をいふや作て取しとまを
双紙よ見たり 少ね肉付のま
やうて紙ころりて福の考の登舟の
ふふやふの月まふぬも

名泉部

歌清水

そま歌多生村あり
後拾遺集ら進法所

程行ても月もまふまん大くも
掛乃は信ありすひ名てりふ

乙清水

雄健ふ八岐入の雲
まふより涌物てふ

香水て人これとほく取るは病
と臨くしと

乳清水

上ま成中社の傳
毎年六月廿より昔

まぐはやく清く清水よ和らぬれ
はまやせはせはと

吉水

ふふ山安まの寺にあり
美根和尚伝ふ古

泉涌水

泉涌寺や雲の傳よ
まけあふふ山と寺

肉桂水

三角新阿人の目
中ありは名を名あり

芥根水

堀川下生功を傳の
南あり中古まふ

鳥ふまの辰井角と八石面は八まふ
まふ芥根水とまふ

清和

一栗清川の東瓦誌候
ふまのたふあり

とまふ所紙洗の水とまふ信ふ小
河の語あり

清泉水

日本あり安清は法爾
まふ法とけり時初あり

水尻川なる新井やうのくまふ
瀬ありあり

清水 西尾村時文の南に
津中ふ山相あり清水

社と云早以ふ水行く長瀬あり
暖氣より水のせり

岩壺泉 あり涌流せきく清く
あり涌流せきく清く

あり大足寺の湧流せきり
乙洲那と名新田村

大足泉 あり長井寺人余み
あり長井寺と名

新井泉 日新寺にあり
清水あり涌流せきく清く

一村は水とたのむ
日新寺にあり

彫泉 あり此のほのむ
あり此のほのむ

清水 あり此のほのむ
あり此のほのむ

甘露水 あり此のほのむ
あり此のほのむ

碓礮水 あり此のほのむ
あり此のほのむ

橋泉 あり此のほのむ
あり此のほのむ

村氏はふらぬ用あり
あり此のほのむ

日園泉 あり此のほのむ
あり此のほのむ

あり此のほのむ
あり此のほのむ

あり此のほのむ
あり此のほのむ

あり此のほのむ
あり此のほのむ

あり此のほのむ
あり此のほのむ

あり此のほのむ
あり此のほのむ

あり此のほのむ
あり此のほのむ

あり此のほのむ
あり此のほのむ

法華水

久世知らず法華水は虎
うら水は清く味甘し

沈香水

口乾き田村子行り
あはれしく早に飲ん
横長歌五水の色にお
あり新古今集

玉水

玉水の井の井の井の井の
うらもつたを重くする

金統水

室町殿柳京西人
軍兵衛の信あり

芝水

芝水法華寺の
坊水あり

名水

名水の部
芝水法華寺の坊水あり

乳生石

牛の坊水あり
て名水あり

化遊石

牛の坊水あり
て名水あり

蜻蛉石

牛の坊水あり
て名水あり

...

牛の坊水あり
て名水あり

竹まき... 田村の... 伊の... けい...

鴨長明方丈石 日野村の... 外山の...

あり... 二丈... 石床... 四面...

百丈石 和東に... 中あり...

横幅二十... 坪との... 十間...

信より... 大智... 二月...

布引石 日野に... あり...

文殊石 口あり... 面... 文殊...

大鏡石 口あり... 鏡...

要石 あり... 清用寺の...

佛足石 清の地... 権現の...

観音石 あり... 丹波川...

住吉石 日野の... ところ...

乳石 日野村... 大徳...

鏡波石 あり... 鏡波...

あり... 白王... 阿闍梨...

徳... 一人... 子あり...

鏡波石... あり...

ふくまきり皇太子の威後れりて
ふくまきり

獅子あふ
大京橋村の巽四
町津道に龍の臺れ

あふりりは昔よりあふりり
むのくく文珠の秘法と傳せり

はふ熊よふりりておろりあざりて
おろりあざり

鉄盤ふ
日まけ村のおふりり
名無居直つきのゆき

夫婦ふ
西かき底川と村の良
二ふ塚の東鴨川を

鏡ふ
おのせお大い山村織を
川のとふありふ面

水見のくくまきり
新伝はははは

て名をせり古今物名集
くくまきりあふりりあふりり
鏡の影りあふりりあふりり

不動ふ

鏡ふりり一町まきり
おふりりあり

牛脚ふ

あふりりあふりりあふりり
ふふありふの秋牛

舟禪ふ

乃附くろくおふりり
あふりりあふりりあふりり

乃狀くまきりあふりり
あふりりあふりりあふりり

あふりりあふりりあふりり
あふりりあふりりあふりり

顔書ふ

あふりりあふりりあふりり
あふりりあふりりあふりり

あふりりあふりりあふりり
あふりりあふりりあふりり

あふりりあふりりあふりり
あふりりあふりりあふりり

是は現る大臨の状化云其の
帝勅を金剛寺の歌とて
海和尚の筆にむすし勅使とて
多るに言ひ月をて清洲川の
坊々を推して此末と絶つり勅使
川のまじりて来りて海
をりてやて早に其の
歌又向てまのりて其の
歌々忽歌の面ふも別之とす
あつらひてりしと

額立石

日本惣門の東に一所
路の傍垣の内あり
柵尾の春日社と名
る面は石の形とや
るの意と人の伝ふあり

佛足石

月橋寺の堂後
白とありて其の
みまの形よりてりしと

白石

冠石

其の形を河内村
ありて其の冠石
周く名を伝ふ惟高親王の名
けりしと

足洒石

おと名を二瀬村
の社にありて
海中の石を傳ふ
惟一の石を傳ふ
乃社に日よ
小中とていふ

磐石

日本のお後
伝ふわらわ
ハ社にあり
石瓜の石を
てりしと

坂戸石

磯城三宮
あふあり

國四の浦に有く之乃海洲と
秀吉公之と衆議の城又うらる
之後又いふ小移と云

虎石

は草堂塔寺方丈
の庭ふあり其まら
虎にまらりけふ始親考上人流馬
の地ふありまふ京万里中流押流
れ南に其町名虎石町と云今に
あり秀吉公云休身城とありまら
附ゆら流馬内又移るる然して彼
比多改の流石と云まら地ふありと
今に東山入谷流石あり

名木三郡

西の橋

乙訓郡大原村橋
持寺のおふありお修り

あり法師の橋あり周く之の寺

云又東に双林寺西の庵の傍に

雲松

及於粟生光明寺に
あり根本一本あり

末二本あり法師上人滅後十七年

安貞二年正月廿八日ありと云人の

遺骸と茶毘と云付けねと云

新向櫻

澁衣野男山は收まの
西の回廊の外あり

楠

東の回廊の外あり楠判官正
成杉杉のち救株栽ふ今

一本のまらり希代の大本あり

深櫻

経行那深草深櫻
あり寺あり

深櫻

あり寺あり

てまらるの名をすうと社傳雄の奇

流州やまらるのまらしんあり

ありまらるのまらるあり

基盤梅

竹田の里安楽寺其後を
多朝上皇を中へ
園基盤梅一由ひ其基盤と集て
け樹もふ地ありて園と云ふ

三指松

東寺浄教堂の代々
角獲梅の傍にあり
笠松といはるる法文際大僧青龍
寺より移きて日幸の地にて我信
ありて止まると云ふなりと云
すふまげりて東寺乃ねふりて
まりたり其松天福年中のま
植り其真ん中ふふ跡りて
りて植る今の松是と其長い松
のまふ寺ありね子坊と云い寺
年中にまふ松をさへて

求圓持木

旧寺内宝蔵院の庭
中あり榎の本と云ふ
寺盛修に求圓持の法と云ふ

御方カ松

四条徳徳角人家の
東あり浄利院義
源の松ふちかてと云ふ

住吉松

河原の封境をいへ河原の松あり
ね末鳥丸西玉は西
社内あり

飛梅

高辻西洞院菅大臣
の社内あり

賞宿梅

東極寺の南
徳を院の内あり是
と云ふ或は新宿梅と云ふ

末田紅

日持寺の傍に
春日社の傍に紅梅
あり

新向榎

融方と云ふ河原虎の旧址あり
榎あり

新向本々号

新向榎

師者新町の西も松
神明の内におりえん

松の内裡のまら樹林れ跡りなり世々
しく本社を新向本と云ふ承久子
年二月八日洛中大火のまら焼た

新向松

お社燈王堂のあり
秘事のやうに昔も

け松も新向ありとて河原と傳へ松
梅院ありて松と云ふはと云ふ又一
説にけ松と云ふは松とも云ふ

小向松

お社の社内燈のまの
傍にあり昔も昔も

四流松

活由妙寺法堂の
お四本の松あり

七本竹

活由妙寺の庭の
七本竹と根一本

十本の七本竹と云ふ

軒端松

暖蔵二層院の内におり
まはりの松

おのいんまのともうーれいん
お松乃松よ別々くき

新向株

と系七の社神あり
ありて新向本と云

常宿梅

今相國寺の内におり
け古西系紀也之

有りと應仁の比相國寺に後ス
勅をいひてか

暑有櫻

上京鞍馬口小の間外
おありて昔も

築千呆和尚の崩基に後水尾帝の
沖制ありて

かきみゆく松と云ふは山の松
あきなりて

雲珠橋

くろ内寺あり
ま本集、定頼

ちよこのとらに圓形、橋

泰山府君

泰山大岳の南、山後
車御寺あり

九重相

清和の南、中の清
雲寺あり、今、金虎

ま、由ふあ、刻、山、あり、御製

馬懸松

中治平岩院のつち、
あり、治平岩院、五月

は、後、新、政府、の、ま、と、り、り、の、
時、自、ら、松、松、懸、く、と、云、渡、
松、は、あ、り、け、外、名、本、ま、く、

名橋之部

百橋

と系寺内、小川の西の
石橋、今、昔、物、終、り

羅漢橋

今、出、川、小、川、お、ら、り
む、橋、の、東、ら、り、ん

ま、あり、橋、く、名、く、永、正、年、中、に
細川典、願、け、あ、り、て、銭、記、と、り、り、
永、正、日、紀、と、り、り、

舟橋

と、と、賣、通、あり、又
一元寺の橋、と、り、り、

度橋

一、条、堀、川、子、湯、や、り、橋
と、り、り、八、坂、の、や、り、る、

の、津、我、又、ふ、ま、ん、と、懸、垂、り、
如、く、入、橋、け、橋、松、と、り、り、又、の、表
送、不、遇、不、橋、松、止、く、橋、上、と、り、り、
珠、と、り、り、わ、れ、が、又、清、約、忽、種、生
と、津、我、渡、と、り、り、り、収、ひ、打、り、道

家^ノ自^ラ始^メと^スる^レ事^ヲ行^ヒて名^ヲ付^クる^レ所^ニ
橋^ト云^フ又^シ云^フ其^ノ後^ニ清^ノ明^ノ十二^ノ神^ノ橋^ト
け橋^トと^シて名^ヲ付^クる^レ所^ニは^シて^ハ古^ノ人^ノ言^ハひ^テ橋^トと^シ
時^ハ往^クる^レ所^ニに^ハ人^ノ言^ハひ^テ名^ヲ付^クる^レ所^ニ
又^シ云^フ其^ノ後^ニ清^ノ明^ノ十二^ノ神^ノ橋^ト
又^シ云^フ其^ノ後^ニ清^ノ明^ノ十二^ノ神^ノ橋^ト
小^ノ車^ノ橋^トと^シて名^ヲ付^クる^レ所^ニに^ハ人^ノ言^ハひ^テ橋^トと^シ
河^ノ津^ノ鳥^ノ丸^ノ西^ノノ^ノ橋^ト
云^フ性^ノ古^ノ垂^ノ普^ノ光^ノ園^ノ殿^ノ下^ニ
の^ノ亭^ノあり^テ其^ノ庭^ノの^ノ池^ノあり^テ橋^トと^シ
其^ノ池^ノ今^ハ古^ノ所^ノに^ハ池^ノの^ノ水^ノあり^テ水^ノ
亭^ノかり^シ橋^ト

三源大橋

聖^ノ宮^ノ郡^ノ賀^ノ茂^ノ川^ノ小^ノ
橋^トと^シて名^ヲ付^クる^レ所^ニに^ハ人^ノ言^ハひ^テ橋^トと^シ
寺^ノ横^ノ三^ノ間^ノ五^ノ尺^ノ五^ノ寸^ノ欄^ノ干^ノ六^ノ葉^ノ病^ノ撥^ノ
宝^ノ珠^ノ十^ノ八^ノ年^ノ其^ノ銘^ノ曰^ク洛^ノ陽^ノ三^ノ條^ノ之^ノ
橋^ト至^リ後^ニ代^ニ化^シ度^ニ往^ク還^ル人^ノ般^ノ若^ノ石^ノ之^ノ礎^ト
入^リ地^ニ五^ノ尋^ノ切^リ石^ノ之^ノ柱^ト六^ノ十^ノ三^ノ木^ノ蓋^シ於^テ日^ノ

四條板橋

四^ノ葉^ノが^ノ茂^ノ川^ノに^ハり^テ
久^シき^ノ寺^ノ幸^ニ申^ル紙^ノ園^ノ橋^ト
云^フ宝^ノ徳^ノ二^ノ年^ノ大^ノ橋^トと^シ改^メ曆^ノ雜^ノ子^ノ
記^シ見^ルる^レ事^ヲ

五條大橋

六^ノ葉^ノ坊^ノの^ノ賀^ノ茂^ノ川^ノに^ハり^テ
元^ノの^ノ名^ノ瓜^ノ瓜^ノの^ノ長^ノ六^ノ十^ノ四^ノ間^ノ横^ノ
四^ノ間^ノ八^ノ寸^ノ欄^ノ干^ノ六^ノ葉^ノ銅^ノ擬^ノ宝^ノ珠^ト十^ノ六^ノ
年^ノ銘^ノ曰^ク洛^ノ陽^ノ五^ノ條^ノ石^ノ橋^ト正^ノ保^ノ二^ノ年^ノ
乙酉十一月吉日

奉行

芦^ノ浦^ノ觀^ノ音^ノ寺^ノ舜^ノ興^ノ
小^ノ川^ノ藤^ノ左^ノ衛^ノ門^ノ尉^ノ正^ノ長^ノ

為橋

泉^ノ涌^ノ寺^ノの^ノ西^ノに^ハり^テ
又^シ大^ノ河^ノ橋^トと^シて名^ヲ付^クる^レ所^ニに^ハ人^ノ言^ハひ^テ橋^トと^シ
戒^ノ犯^ノと^シて名^ヲ付^クる^レ所^ニに^ハ人^ノ言^ハひ^テ橋^トと^シ

月見橋

堀川の南生駒に橋あり
任員更科境に橋あり
号人月見橋と稱す

東橋

東の清水寺田村に
あり石橋と稱す
二寧坂の末山の井邊より
長嘯橋と云

安城橋

高野川沿村にあり
赤梅壇の香の敷にあり
安城の橋と稱す

波月橋

波月の橋と稱す
橋の向ふに又波月
橋あり石橋あり
相國師の作と云

欽詰橋

西行法師の所通る
橋あり
欽詰の橋と稱す
西行法師の所通る
橋あり

清流橋

清流の橋と稱す
橋あり

唐橋

唐橋村の西にあり
橋あり

宇治橋

宇治川の橋と稱す
道昭和尚の造る橋と稱す

畧紀人々より近奉郡名所園舎ふ
のひらく

檀川橋
六地新町の中を流る
の大和街をゆく金

が通りより舟を渡りて
宇治の河津橋を渡る

淀大橋
長百三十七間幅四
間二寸

が河丑寅より申酉ふ海を橋
秀吉公の舟掛あり

月小橋
後川をとり流る
津川おのり流川おのり

ゆくの沢は舟合し橋南
長廿七より半一人守中
は橋を南にお城郭造
と古の橋いりあり

孫橋
後河の中より大橋
かじしの中を渡る

長廿九間ぬ尺中三
本名桂橋を渡りて
と長百四の半中
半あり吉吉の時掛
を渡り守亭宅あり
紀後橋の如き紀後
橋よりまづく毛利
橋河渡橋あり

豊後橋
上り舟の南八丁
を渡りて

小枝橋
長廿二より半より
流るる

高橋
八丁の南に掛か
る橋は長十三
間二寸

細橋
甲の南あり八
丁の南あり

長廿二より半より
流るる

高橋
八丁の南に掛か
る橋は長十三
間二寸

細橋
甲の南あり八
丁の南あり

長廿二より半より
流るる

高橋
八丁の南に掛か
る橋は長十三
間二寸

細橋
甲の南あり八
丁の南あり

長廿二より半より
流るる

高橋
八丁の南に掛か
る橋は長十三
間二寸

細橋
甲の南あり八
丁の南あり

松樂橋

洛西より東へ西金院の
東南地帯の西側

中より古侍賢門院に橋と申すあり
どれを以て橋と申すの辨と云ふ事
は不明なり

名寄之部

大忠堂

名寄郡津原村の南
有文書云ふ事あり

昔者延徳所毘沙門乃呪詛痛く
大地を代くは異に蘇る因く
と云毎午六月廿日に蘇るの竹切と
大地と云ふ日なり

雁鳥堂

名寄郡西野村の西に
あり

阿彌陀堂

名寄郡西野村の西に
あり

菜の地又粟田口の南れり

三の堂

同郡岩屋とあり

字三つ大嶋塔堂と云ふ

小松堂

名寄郡西野村あり
夫木作と云ふ

名寄郡西野村あり

大徳堂

名寄郡西野村あり

南里堂

名寄郡西野村あり

三の堂

名寄郡西野村あり

名寄郡西野村あり

とふへがひきりてふりてふり

今本家
宇治郡光通寺所
の寺あり今ハ誰

とふへがひきりてふり

小松
久世久末村の寺あり
河内百首 修徳をま

ゆきれは後と瓜こころは

とてうまに言うふり

鳩の号
徳在が八幡山とて
一名香が号

宇神号
相多郡神号とて乃
徳頂とてとてり

名合部

霞谷
紀伊郡津草瓦阿のふ
あり古今集文を解

秀は茶の希は中園と日とて
草は一霞の号とてり

霧谷
日向津草谷とてり
茶の熱とてり

梅谷
依水城とてり
山梅は子春の山

清香は茶とてり

大亀谷
紀伊郡岩の茶とてり
とてり通とてり

羅刹谷
日向津草谷とてり
茶とてり

秋祥庵谷
日向津草谷とてり
茶とてり

小松渡
日向津草谷とてり
茶とてり

日向津草谷とてり

日向津草谷とてり

日向津草谷とてり

日向津草谷とてり

日向津草谷とてり

瀧谷

日影瀧水跡の下より
と科、ゆきと一名苦菜
蔵作と云ふと目録とも云りト子
集と手記に見たり

菊溪

日影高基寺の溪白
と山嶺の標なりあり溪
りきふまゝこの中葉生足八其菊と云

大谷

日影息院の地多し
大谷寺と云ふ本村の
墓所と大谷と云はし是地多し又
瀧水の西と云ふと云ふもえお息院の地と
云ふと云ふ

藤谷

日影藤谷村と云ふ
わく江表院百々寺
清正律院ありと云ふも人のたゆみ
と藤谷村の東にあり
修善寺修那のこまはし
此古新の烟言成親平判官と藤谷

業平谷

會令して平家滅亡の企てありと云ふ
と科安祥寺のおと
業平女ははしと云ふれ

息谷

日影息谷村のお
中ありえお息院の室
と云ふと云ふ標は見えたり今と云ふ
念佛の石場と云ふ科の地と云ふ

標谷

日影標谷村のおと
と云ふと云ふ田村のおと

柳谷

乙訓郡津島村の谷
と云ふ揚谷寺にあり
と云ふと云ふ柳谷の記と云ふと云ふ

津土谷

柳谷の奥十町あり
中ありと云ふ修那
りありと云ふと云ふ

十師塔谷

口部山後村あり

黒谷

いへふ山西坂本あり
けありり引箱たを

新屋谷と云ふあり

吉村谷

いえふを毎坂の東
南あり 榊生谷

横川より八王寺にあり

戒谷の飯室あり

僧正谷

鞍馬山の奥西の方
く石神の王玉現の

坊より牛丸細柳竹あり

廣谷

西岡あり法然園所
て法然と云ふあり

有王谷

相手村田村新田村
あり

朗海谷

長谷の奥
あり又納之任々の

寺あり長谷川の山中に
あり

狸谷

一条村より長十丁
中あり

と程谷石神と云ふ花の谷
あり

葵谷

麻生台村の奥
谷あり

坂之部

本列坂

老之部村あり

車坂

和之部村あり

万樹坂あり

長坂

日野坂よりきこ
まの坂の界なり

雲母坂

日比叡山西坂
なり

奈良坂

日横川より坂を下
る路と云春日明神

新向の地

八坂

日野八坂の里まき
原より清水坂までの

惣々之其中八つの坂あり紙園坂
下河原坂長樂寺坂雲母坂

法觀寺坂山井坂清水坂産寧
坂おけり今八坂と云

比丘尼坂

日栗田口神明より
一丁西の小坂なり

長刀坂

高野原産寧の地に向
西の方と云又ま

谷より麻子谷と云るは日名

禪師坂 松尾坂 大坂

右の二とも西坂にあり

鷲坂

宇治田原のあり

瓦坂

此の坂の西に街あり

茶王坂

此の坂の西に街あり

岡之部

神楽岡

此の坂の西に街あり

此の坂の西に街あり

此の坂の西に街あり

日本最上神祇齋場

八鹽岡

はたき岡村のむす
新勅撰集、板屋光

紀の八ヶれ志のりら柴を
いふ深うとねるらん

舟岡

此岸の西あり舟の
船はゆるとて号く

園融院位

らうりて後舟よま日

あかし... 應仁年中はあは
うま入細川ふ名合致あう

雙岡

まふ此にわ寺の南
あを寺れ西あり一

二二... 岡相並より天長九年九月
双ふふ花桶あり風雅集よ

らうふらういのまにらりみら
秋のうらゆくゆたりありらる

衣笠岡

日影新安寺村のわよ
あり堀川石を階付

けうん... まてまてぬらうら

櫻岡

日影法寺別院村の
あり

日れ岡

日影日のる村の
後古今集あよ

く... 魯乃すのまれば系物うま
入りのとらふきすつらり

石田岡

日影石田村よまま
集を匡之房の寄あり

西の岡

乙羽那の地とて
まは横川より西なる

あう... 云

鞠岡

日影友木村保慶納
ひきのうこのきそ今

斗屋岡

久世那ら北尾行男
岡斗屋のあよ古北

不相身と牛居うるまゝなりとれど
なまゝにまゐるもさうか

區毘圖
繼武敷飯子村有
又馬喰山又湯の志

とつて万葉集に見えり

箇城園
只城ふ、飛村より水
名村よむくの地々定

白河敷七百首小史後

いふせん箇城うるまゝ昔の紫れ
うらまゝのしへまゝもゆらん

發園
相子敷と柏村より
れらのうらにさう園

てなまらん

流園
只敷西の谷の海の
まこと菊敷太伝建之の

時仔安より村本谷の山川の源をふまゝ
河中よはく通し川を武平衣襟の
揚しゆつと良辨信都法を流すらん

是の源とて用かふまゝの細木事
と流し源を表流道止くけ玉丸
なづく又一つの思ひ流るけと今
級園と云

里之部

八坂置
志之部八坂置は
八坂置とてみまゝあり

のたまふとて、ゆゑとて、風流の
とらうと。と半根流とてと半
まゝ置の奇に津代八坂の
まゝりいさみゝの毎とてながらん

八坂置
只ら置のやありは
見系親王と女王まゝ

佐あまいひてん置れまゝし、
北有と作親王と女有とて、
てことと又電風置あり、
なまらん

八洲の里山一里あり
多狭街をたて八つのはな

り敷たる宮好よまはるる岩屋竈乃
旗もはらの大系れ里 寺角新と

炭竈里
日大系たけはくま
炭と鏡おは古今集

桐々々々々ぬ炭のすのら
日草生村の南あり

芥生里
地名芥生田と云今

大系れ芥生れさのたふあけ
伊のち月人もかういさりたり

桂里
高野歌と桂村
後後撰集と法苑

ありさふ桂乃里れ川と云
ありさふや月もすし
けささるる新ま

山田里
多田歌山田村まふ
集 任國原所

くさひとれゆまふさのふり
ふ田うららの梅のまはり

茶室里
日歌各村あり
室治百さふ 芝後

此さるぬりんと身をさるる作の
くむゆのされ代々の面け

首姓里
日歌村と新村ニ
村とさくまふ集

あひ人のけまもくは成まら
かこの里れと朝のむきか

今里
乙訓歌今里村新地
カ云のこまゆ親王

日まるとい遠病の今はと歌中
まくも羽田の面けけつたさひ

久世里
日桂のやあ
と久せ下久せと

鳥羽里

日野原の南あり
とよのりも羽南ふ

狗ノ里

一里ぐり隣
相多歌狗河あり

井ノ里

伊勢歌井ノ村
あり賜一子親玉

山川の流よりあり
成りもゆくせ井ノれ

箕ノ里

日野内里村あり
万葉集よ

多由りゆく
くそりあり

免道里

音羽里

日野あり
勝ぬく成りあり

本情里

日野本情村あり
万葉集あり

と舟りこり
ゆらりあり

休水里

日野歌休水
後拾遺集あり

都人よりあり
うまのりあり

市田里

日野市田あり
万葉集あり

深州里

日野の東あり
けあふあり

勢の原あり
又城あり

の事あり
お念とあり

小栗栖里

日野小栗栖あり
万葉集あり

時とくせしむる有明多紙と云ふ處
全紙の時先表は紙一紙とつけたと
りてお栗栖の古氏歩居りの内と云
りてありと云

本林之部

鷺ノ森

是を於修善院村に
あり拾玉集に

以惠のふをこそとていふと云ふれ
言れと云ふと云ふの森なり

比良本社

同部一志寺村の西
やありけふは比良本の

舟院森

是のり今下宮成社内にくつ以
同部宮成社家所の西
南あり奇はまき集に

河社森

同部宮成社家所と云
み社五百首の伝成
いふくと云ふと云ふと云ふ

河やれ社よありふらつらつふ

紀ノ森

下宮成川合の社に
地をとり

山崎森

西宮成川上村の良
ありと云ふ一町集に

衣子森

是のり今下宮成社
南あり奇はまき集に

山崎の森のりなると云ふと云ふ

柘の森

是のり今下宮成社
南あり奇はまき集に

新之庄大納言の森のりなると云ふ

是のり今下宮成社
南あり奇はまき集に

聖護院森

此を修善院の西
南あり奇はまき集に

鶴の森

下宮成川あり源に
新設村あり伝成

杉の森 日所あり

菅の森 四葉之木の西更産あり

其又産するのくけと産味神と云

賀茂川又東橋の南

壬生通六条の北あり

乙洲志水村あり

後撰集あり

日部下久我村あり

奇夫木集あり

藤の杜

紀伊那志水村あり

貴布禰社

日部横之田村の南

城南社

日部中島村あり

石田社

美豆森 後撰集あり

招森

相部那志水村あり

衣の跡 三田川ささけり 後撰集
ささけり 衣の跡 三田川ささけり 後撰集
うささけり 衣の跡 三田川ささけり 後撰集
人妻森 日編ひま村あり

野之部

紫那 活水の野 惣名
正暦十四年十月

大埜 日去徳寺の地是之
聖武天皇の御記

蓮花埜 聖武天皇の御記
蓮花埜の西の野に

熊埜 多摩川左の野に
熊埜の西の野に

小野 小野の西一帯の小野
年中天皇の御記

栢埜 栢埜の西の野に
栢埜の西の野に

肉埜 西の系れあり

陶埜 陶埜の西の野に
陶埜の西の野に

京師律限巻八

と云成るは半里の距離ありて其
去長九年辛卯時乙未龍橋のり古
記不目とあり 新勅撰集

と云ふはよきえんはふと云ふ
十島のくはりしむと云ふあり

葛野 日影之村と云ふ村
とのふんとしてまの

と云延暦十二年龍橋のり古記に
日影大光寺清原の

龍橋 日影大光寺清原の
の里と云ふが天竺寺

法橋寺に日影と云ふ龍橋と云ふも云
辛卯ありと云ふより龍橋に教し免

と追ふと神ありは三代之末源と
日影と田村あり

孫生堂 日影の社あり
後里の社あり

化堂 日影義念一と云ふ
のさだまり

後龍之院の河原あり

高堂 日影之村に存村の社
石と云ふ後成也

と云ふやれうの、東よと云ふは
と云ふは村師と云ふは日影と云ふ

標系堂 日影市系村のり
日影市系村のり

河栗栖堂 日影市系村の南に
流と云ふと云ふは

延暦十四年十月龍橋のり見と云ふ
春も見ると云ふは

と云ふと云ふはのり見と云ふ
と云ふと云ふはのり見と云ふ

小野 日影比叡との西面の
地あり

日影 日影村に日影村と云ふ
と云ふと云ふは

のり古記に云ふと云ふは
と云ふと云ふは

依ふと云ふ周をよむと云ふは
り影と云ふは

京日律眼卷八 四十八

精舎

日蓮三子村あり
地味ふらう園と云

栗栖堂

日蓮三子村勸修寺
村のりくと云新撰古伝

つら雨よりと云のお堂凡ちあり
ぬれしと云はくはこり

聖徳太子の岩屋大明神と云ままを
の清遠まふと云勸修寺と云石を
儀を承りしとの山崎所中真言宗
持を承りし所の終り村ありと云
まてまらと云まてまらと云
まてまらしし村ありと云

日蓮三子村は古元明天皇
四年三月五日寅亥魂葬始と云
小豆現の日刻修老の白檀林あり
修する礎礎寺と云料 聖王の時
魂葬始ありと云所修老の修

あくとたきん光りやうと云
人の修ひと云のりやうと云
修する所遠まふと云 栗栖堂
と云修する所遠まふと云 栗栖堂
修する所遠まふと云 栗栖堂
修する所遠まふと云 栗栖堂
修する所遠まふと云 栗栖堂
修する所遠まふと云 栗栖堂

山科堂

宇治郡と云てと科
と云つくり寺紀と

天智天皇八年五月、天皇と云科
お橋のりやうと云

清廟堂

日蓮三子村勸修寺
と云十陵の寺と云

天智天皇と云科の置と云
と云天ありしと云修する所
けしと云と云

小堂

日蓮三子村は古元明天皇
と云と云

芥川燈

紀伊郡芥川村

延暦弘仁年中に於

禰の半日奉後紀に見たり仁和二

年の幸あり由三代天皇御幸あり

と稱すは下敷とありと云ふ芥川

わ市田の字苗ありたりと云ふ

栢原燈

日取大亀谷の燈あり

里人ゆゑにひがを

りよと鷹十四年於禰あり

大系燈

乙訓郡櫻原の西大系

お村弘仁十一年仁和

三年を止り幸のゆゑに

佐江燈

日取大系お村お屋

里よと後古今集

お坊ふお風さしり大系あり

佐江おおぬまわさえ手あり

美々燈

日取大系お村弘仁

十一年於禰あり

柳倉燈

日取田名村あり又

お柳燈と云ふ

お東よりおふよりおと

おとまといぬまから

栗原燈

久世郡栗原ふの西

と云長三年於禰あり

日取おま村の四名

と云古記に見たり

原之部

御祖原

おまお下かき原の

地是と云家集あり

静原

日取静原村

と云家集あり

おのりおぬま

おふあせの

市原

日取市原の

お將市原の

橋原

高野原と云ふ山あり
奇なる舟集あり

鴉原

同原平園村と云ふと
うき寺と云物集あり

此三代天皇御と云ふり今も物集あり
少山の鴉乃原と云ふ所も本集あり

大原

乙列原小塩村古今
集り業平御集

大原と云ふ所の山も多し
此代乃りもこの山あり

塚原

同原塚原と云ふ所
中々古記と云ふり

十婦原

同原大原村あり

田原

同原田原と云ふ所
と云集あり

夕暮やたれと云ふ山あり
と云集あり

筒城原

同原と云ふ所村あり
水多村と云ふ所

瓶原

相馬原瓶原と云ふ
万葉集

三香の系と云ふ山あり
と云集あり

宮原

同原と云ふ所南に
と云集あり

尾之部

高雄

同原と云ふ所村あり
と云集あり

柘尾

同原と云ふ所村あり
と云集あり

水尾

同原と云ふ所村あり
と云集あり

同原と云ふ所の始原と

少くも不潔律とてうらむべき

松尾 日教松尾山五寺
古言仏刹有り

杉尾 日教多々玉の里に
く松尾社に在り

将尾 細森五八渡山の平
社の西に将尾神社あり

長尾 宇治郡下、磯礪
を長尾天社あり

牛尾 日教と科やの村
を牛尾天社あり

牛尾 牛尾観音寺 堀川
を牛尾天社あり

牛尾 日教と科やの村
を牛尾天社あり

崎之部

松ヶ崎 日教松尾山五寺
古言仏刹有り

園崎 日教園崎村上中下
を園崎天社あり

園崎 日教園崎村上中下
を園崎天社あり

園崎 日教園崎村上中下
を園崎天社あり

園崎 日教園崎村上中下
を園崎天社あり

園崎 日教園崎村上中下
を園崎天社あり

園崎 日教園崎村上中下
を園崎天社あり

園崎 日教園崎村上中下
を園崎天社あり

園崎 日教園崎村上中下
を園崎天社あり

鳴之部

核 鳴 久世郡核島村に有
宇治平尾尾の中古

宇治の川沿りにしが今ハ核島村に
新田とあり金葉集に核島村を記
宇治川の河原もこゝにあり

夷島 核の島乃西あり
夫も集

梅 鳴 鳥丸三系と所
場の中あり

楊枝 鳴 紀伊郡淡中橋の南
あり中少細あり

中書 鳴 徳島後橋の西に有
夫の社とあり

驛之部

三條 驛 鳥丸三系と所
場の中あり

櫻系 驛 鳥丸三系と所
あり

乙崎 驛 乙刺郡と所
あり

伏見 驛 久世郡長比村
あり

玉水 驛 久世郡井出村
あり

岡田 驛 相多郡小村と
あり

大河原 驛 口郡大河原村と
あり

笠置 驛 口郡笠置村と
あり

本津驛 日知本付にあり

渡口之部

山田渡 萬登坂上山田村の
東よりあり

桂の渡 日知下桂村の東
よりあり

狐の渡 乙訓郡山田の東渡
川に有流に別渡川の

南一河の別名は渡と云ふなりハ
渡がふべ河月るを狐川の渡と云

久我渡 日部桂川より

割世渡 日部よりあり

封戸渡 久世郡村戸村生津
村と本付川に渡と云

権現渡 日部郡岡村より或る
年月渡と云本付川

橋中渡 日部郡橋中村より

樺舟渡 日部郡舟村より泉川
の渡と云

草畑渡 相部郡草畑村
よりあり

加茂渡 日部郡加茂より加茂
の川に通ふ流にあり

丁斗より長保が界より南にあり長保
の南に坂あり坂より南一里月川と長保
の界よりあり市あり南にあり
丁斗より長保が界より南にあり長保
の南に坂あり坂より南一里月川と長保
の界よりあり市あり南にあり

法善寺渡 日部法善寺
あり

本津渡

日新本津のたふあり
上左の息持寺の南

一町橋あり山本係の今の橋より二里
をより巽苑を居あり市の南村を渡
是の城守屋の界うし其西のふくみ
まきり流るる花きぬの里まの西ま里
あり其中名は川の別名は布川あり
川幅狭少くして二里あり二里斗と
思ふのふくみ通るる布布と川は
がくくあり布川と云

教渡

日新橋田村を以て
吾亦本津川原と云

三六橋

宇治橋

山城宇治川流後ス

淀大橋

山城本津川流後ス

勢田橋

江原湖水後ス

見_二日本後紀_一

五関

宇治橋

宇治郡あり

大系道

大系郡あり

大枝道

乙訓郡あり

山崎橋

日新あり

大津

江原

京都七口

五條口

三條口

今出川口

出雲寺口

蓮臺寺口

七條口

七條口

東寺口

七瀬

川合

耳敏川

八丈通一葉あり

松ヶ瀬川

東滝

白川

大井川

西滝

石敷

五三昧

阿弥陀峯 船岡山 鳥部山
西院 竹田イ中山

五岳

如意宝山 山城鹿ヶ谷工
比叡山 山州江州ノ境玉城ノ良
愛宕山 皇城ノ乾
金剛宝山 大和国
高子穗峯 日向国

禁裏御所花園十景

修学院村

菩提樹 下ノ御茶屋 壽月觀 日上
藏六菴 日上 彎曲欄 田ノ角ノ
洗詩堂 上御茶屋 窮遠軒 日上
止止齋 日上 石ノハシリ御建物ナシ
浴龍池 土居ノ東ノ池ナリ

万松塙 中嶋ナリ中ニ四方四面ノ松アリ

洛陽八景

祇園夜雨 清水秋月 知息晚鐘
淀河帰帆 鴨埭晴嵐 五橋夕照
比叡暮雪 鳥羽落雁

大佛御殿

瑞鳥樓十二景

臨峯彩霞 平林春花 青田乱蛙
喬工啼鶻 西山夏雲 曲塢秋草
芽檐明月 虹橋丹楓 曉園積雪
翠池浮鴨 蕭寺清鐘 竹窓夜雨

枳穀御殿

涉成園十四勝

印月池 双梅簷 嗽枕居
縮遠亭 五松塙 侵雪橋
廻棹廊 紫藤岸 丹楓溪
卧龍堂 傍花閣 偶仙樓

園林堂 滴翠軒

洛西八景

愛宕山 大堰川 仁和寺

釈迦堂 渡月橋 時雨亭

松尾祠 梅津里

同嵯峨八景

嵯野春草 龜峰綠樹 廣沢秋月

小倉紅楓 野宮松風 岩嶺積雪

洪川水鳥 清涼晚鐘

北野八景

聖廟經藏 綠松 紅梅

佛院馬埒 華表 浮圖

安養寺八景

天王祠 將軍塚 北斗堂

西行庵 芳水井 菊溪流

華頂山 長樂寺

修學院八景

村路晴嵐 修學晚鐘 遠岫歸樵

松崎夕照 茅檐秋月 平田落月

隣雲夜雨 叡峰暮雪

城北市原山八景

手月磧 打斧松 巖牆水

北内峯 流六溪 沈密科

枕流洞 飛鳥潭

稻荷山八景

三峯春眺 浮橋夜月 惠日曉鐘

草壁晚霞 雷巖暮雨 瀑布餘音

前溪紅楓 西山霽雪

東山泉涌寺八景

愛嶺堆雪 鴨川長流 圓通孤月

熊村淡烟 龜山落日 惠日幽鐘

音羽間雲 羅刹殘雨

洛陽十景

清水佛閣 知息鐘聲 鞍馬古樹
緇廟紅葉 東山秋月 天台晴雪
獅谷群鷺 宕宕片雲 山階夕照
鳥堊古松

東山十景

天台積雪 如意秋月 紫雲高塔
瑞龍晚鐘 岩倉歸燕 暖湖孤雲
花頂積翠 祇園晚鴉 清水白櫻
熊林松濤

清水十景

古崖懸泉 春嶽開花 音羽曼翠
吳鷺疎鐘 洛陽万户 鴨川一帶
東郊烟雨 西門遠眺 宕嶺晴雪
龜阜暮靄

紫雲山十景

紫雲石松 台嶽彩霞 神岡躑躅
鴨森夏雨 獅谷夜月 石川寒流

松崎翠嵐 岡崎深垣 禪林幽鐘

白川樵欵

愛宕十景

愛頂層樓 洛城春霞 龜山夏雲
高雄丹楓 叡峯晴雪 桂川長流
清滝寒月 廣沢暮雨 水尾朝烟
月輪松濤

暖湖十景

竺峰紅葉 炭山堊梅 本宮深邃
丈品傑觀 西嶽秋月 真谷夜雨
南谿夜雪 橫峰歸樵 石間采蕨
寂谷觀花

十境

南禪寺十境

歸雲洞 獨秀峯 羊角峰
奉訖池 曇花堂 鎖春亭
蘿月菴 緩戶廟 愈好亭
蘆葦林

天龍寺十境

普明閣 絕唱谿 靈庇廟
曹源池 枯花嶺 度月橋
三級巖 万松洞 竜門亭
龜頂塔

相國寺十境

般若林 妙藏嚴域 圓通閣
洪音樓 覺皇宝殿 竜測水
功德池 天界橋 護国廟
説聖堂

東福寺十境

妙雲閣 選佛場 湖音堂
拈檀林 思遠池 成就宮
通天橋 千松林 甘露牛
洗玉硯

万壽寺十境

十地超閣 大雄宝殿 三山神廟
千松客徑 枯木回春 新花更雨

東軒 南院 琴臺

建仁寺十境

慈視閣 望闕樓 大悟堂
群玉林 入定塔 樂神廟
無盡灯 清水山 第五橋
鴨川水

大德寺十境

達磨峰 瑞雲行 看雲行
金剛軒 古岩松 起竜行
官池 梅橋 雲門菴
明月橋

妙心寺十境

万歲山 拈華室 度香橋
百花洞 宇多川 旧藉田
南華塔 舟宮社 鷄足嶺
高安灘

十二景

城北氷室十二景

自寬峽 攀月巔 雲窩溪
落猿岩 眠雲峯 溥湖山
憂球灘 眼涼坂 霧梅島
浴月沼 藏氷古跡 凌陰山

禪林十二景

聖衆松 悲田梅 黃管瀑
通天橋 卧竜樓 凝雲閣
烟漏壺 凝時樓 白蓮池
幽樵蹊 濯錦泉 紫雲扉

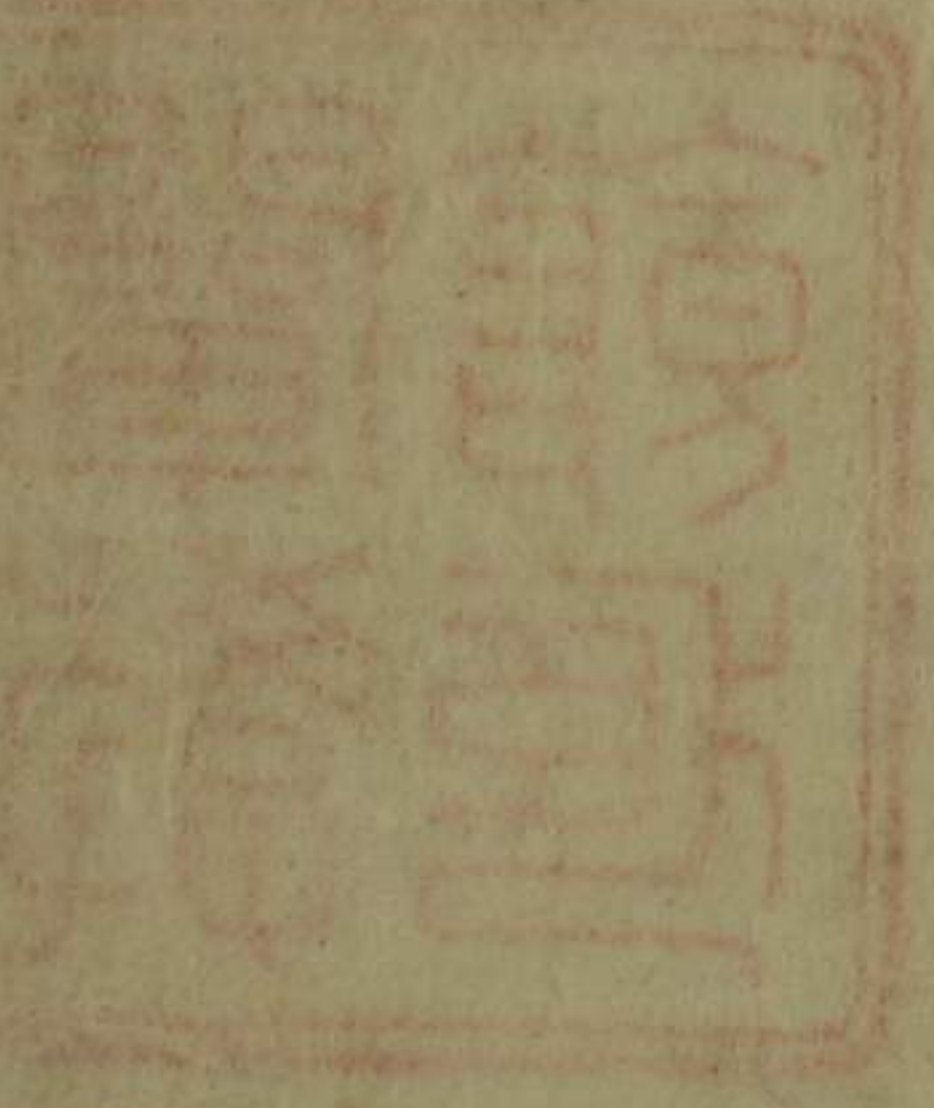
八幡十二景

德山灵社 洛城瑞霞 石水清涼
醍醐霽月 天台積雪 淀橋斜照
狐川征帆 伏沢落戸 難波滄浪
山崎曉鐘 嵯峨暮烟 朝山晴嵐

宇治十二景

春岸除穽 清湍螢火 三室紅楓
長橋曉雪 朝日靄暉 薄暮紫舟

橋姬水社 釣殿夜月 扇芝孤松
槇島瀑布 浮船古祠 興聖晚鐘



花洛羽津根卷八終

京和江州卷八



文久三癸亥歲

製本所
東洞院上珠敷屋町上
御藏版所
閩教館

